

年齢階級別自殺者数の年次推移

○令和3年は令和2年と比較して、20歳代、40歳代及び50歳代の各年齢階級で増加した。

○増加した年齢階級の中では、50歳代が最も大きく増加し、193人の増加となった。一方、減少した年齢階級の中では、60歳代が最も大きく減少し、158人の減少となった。

(単位:人)

